

地震災害予測研究会（第2回）議事要旨

日 時：平成21年9月11日(金) 10:00～12:00

場 所：損保料率機構 3階C会議室

出席者：（順不同、敬称略）

（委員）北川良和 翠川三郎

和泉正哲 瀨瀬一起 腰原幹雄 境有紀 林康裕 緑川光正

（機構）小池(常務理事) 大滝(リスク業務室長) 江口(火災・地震保険部長)

丸楠(火災・地震保険部地震グループリーダー)

（事務局）損保料率機構リスク業務室

議 事：

1. 平成21・22年度地震災害予測研究会のテーマと課題について

A. 事務局より、下記実施項目の提案があった。

- 1) 地震リスク評価手法の枠組みの改善に向けた検討
- 2) 地震リスク評価手法の個々の構成要素の改善に向けた検討
- 3) 2)、3)を踏まえた研究課題について中長期的な研究計画を策定

委員から、特段の意見はなく、事務局からの提案が了承された。

2. 地震保険料率算出手法の考え方について

A. 事務局より、地震リスクから地震保険料率を算定する際の要件や考え方について説明があった。

3. 地震リスク評価手法の枠組みについて

A. 事務局より、地震リスク評価手法の枠組みについて説明があった。

B. 委員から、下記の意見があった。

- 1) 地震発生頻度は地震によって高低の差が極めて大きいことや、不確実性が大きいことなどを考慮した手法の検討の必要性
- 2) 地震リスク評価における各要因の感度分析等を通じたリスク評価手法

の精度向上の検討の必要性

事務局は、これらの意見を踏まえて次回以降の研究会を運営する。

以 上